

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
開・閉会式会場等整備基本計画(案)

湖国の感動 未来へつなぐ



令和5年(2023年)3月

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会

1 開・閉会式会場等の現況

彦根総合スポーツ公園の施設概要 3

2 開・閉会式会場等の整備

(1) 開・閉会式会場等整備の基本的な考え方 4

(2) 会場装飾の考え方 5

(3) ユニバーサルデザインの考え方 6

(4) ゾーニング・動線の基本的な考え方 7

(5) ゾーニング計画
 国スポ・障スポ 8

(6) 動線計画
 国スポ・障スポ

 ア 集合時 選手・監督等 / 一般観覧者 (開・閉会式共通) 9

 イ 集合時 演技出演者 (開・閉会式共通) 10

 ウ 解散時 演技出演者 (開・閉会式共通) 11

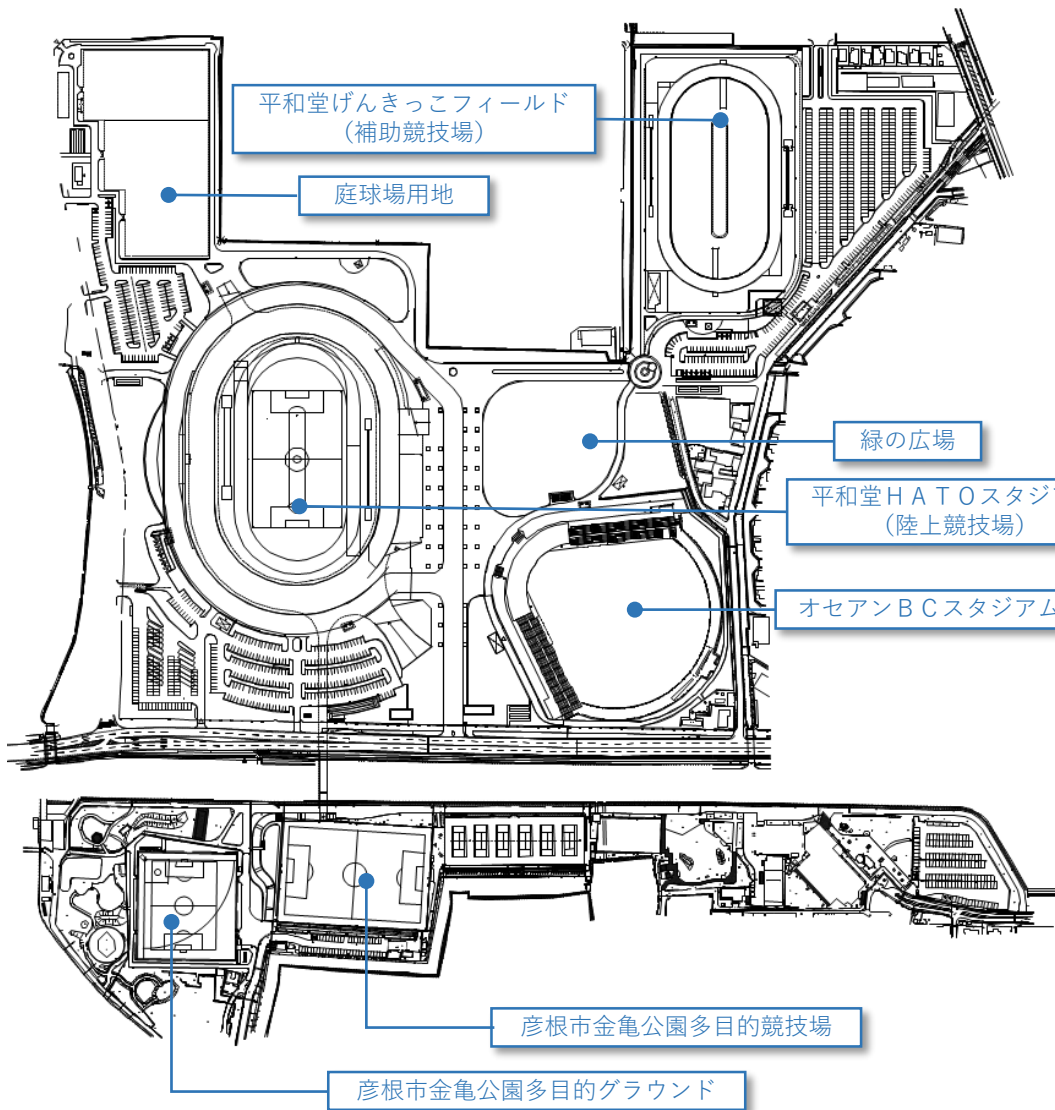
 エ 解散時 選手・監督等 / 一般観覧者 (開・閉会式共通) 12

(7) 会場転換計画 13

(8) 整備スケジュール 14



彦根総合スポーツ公園の施設概要



●名称

彦根総合スポーツ公園

●所在地

彦根市松原町3028

●概要

彦根総合スポーツ公園は、昭和14年に滋賀県立彦根総合運動場として県民の心身の健全な発達とスポーツ普及振興をはかる目的で陸上競技場と野球場を設置し、開設された施設であり、現在は県民のスポーツ拠点として機能を強化するとともに、世代をこえて人々に長く愛着を持って利用される多様な機能を備えた公園として、彦根城をはじめとする周辺の景観などと調和を図りながら再整備されています。平和堂HATOスタジアム（陸上競技場）は、彦根城の世界遺産登録に向けた取組や防災機能の強化等に配慮した建物形状、競技者の使い易さや構造安全性、環境負荷の低減等を総合的に考慮した設計としています。

●公園内の主な施設および周辺施設

平和堂HATOスタジアム（陸上競技場）、平和堂げんきっこフィールド（補助競技場）、オセアンBCスタジアム彦根、緑の広場、彦根市金亀公園多目的競技場、彦根市金亀公園多目的グラウンド

(1) 開・閉会式会場等整備の基本的な考え方

国スポ・障スポの開・閉会式の会場整備においては、安全性・快適性・効率性の他、MLGsの考え方やゴールを念頭に置いて計画する。

安全性の重視	機能性・快適性の確保	効率性の追求	環境への配慮	荒天・熱中症・感染症対策	滋賀の魅力発信
<p>選手、出演者、観覧者など、すべての人たちの安全性を確保できる会場づくりを行う。</p>  <p>危険箇所の養生 (イメージ)</p>	<p>必要な機能を有した施設を適正に配置し、すべての人たちが快適に利用できる会場づくりを行う。</p>  <p>トイレ案内サイン・音声誘導装置 (イメージ)</p>	<p>既存施設を最大限有効活用し、仮設物を最小限に抑えた会場づくりを行う。</p>  <p>既存施設利用 (イメージ)</p>	<p>MLGsの13のゴールやCO2ネットゼロの取組を念頭においた会場整備を計画する。 製作物は大会後の利用を見込んで計画する。</p>   <p>リース仮設物利用 (イメージ)</p>	<p>近年の気候変動による荒天、高温などの気象状況や感染症のまん延防止に対応できる会場づくりを行う。</p>   <p>強風対策をしたテント (イメージ)</p>	<p>可能な限り滋賀県産の素材を活かした装飾や飾花とし、「滋賀」の魅力を発信できる会場づくりを行う。</p>   <p>県産材の利用例 (イメージ)</p>
 <p>フェンスによる区画 (イメージ)</p>	 <p>多目的トイレ (イメージ)</p>	 <p>既存施設利用 (イメージ)</p>	 <p>ゴミの分別回収 (イメージ)</p>	 <p>スポットクーラーの設置 (イメージ)</p>	 <p>滋賀をイメージした会場装飾 (イメージ)</p>

(2) 会場装飾の考え方

全国から参加される皆様を「滋賀」らしい温かいおもてなしの心で歓迎するため、滋賀県産の素材を活かした装飾や飾花に滋賀らしさを取り入れ、大会全体の雰囲気を盛り上げます。

会場装飾

統一感のあるデザインや調和の取れた色彩に配慮し、マスコットキャラクターである「キャッピー」「チャッピー」や伝統工芸品など、滋賀にゆかりある素材を効果的に活用した会場装飾を行います。



- ▼ 歓迎ゲート、歓迎看板
- ▼ 歓迎のぼり、バナー装飾
- ▼ イベントスペースの装飾
- ▼ 各種サイン
- ▼ フォトスポット 等



会場飾花

県民参加の手づくり感あふれる飾花などを来場者の動線上に飾りつけることにより、来場するすべての人へおもてなしの心を表現し、華やかな会場づくりを行います。



- ▼ ロイヤル飾花
- ▼ デザイン飾花
- ▼ プランター飾花 等



(3) ユニバーサルデザインの考え方

障害のある方や高齢者等すべての人に配慮した次のような考え方で会場づくりを行います。

安全性に配慮した会場づくり

会場内の段差等を解消するなど、安全性に最大限配慮した会場づくりを行います。

- ◎ 仮設スロープによる段差解消
- ◎ 車いす利用者等の動線確保
- ◎ 段差識別表示による安全な足元対策
- ◎ 仮設敷板による安全な動線の確保



仮設スロープ（イメージ）

わかりやすい会場づくり

目的に応じた識別しやすい各種サインを配置するなど、誰もがわかりやすい会場づくりを行います。

- ◎ 視認性に配慮した文字や色彩に対応したサインの適正な配置
- ◎ 音声ガイダンスによる会場誘導
- ◎ 車いす貸出など各種サービスを提供できる総合案内所の配置



総合案内所（イメージ）

利用しやすい会場づくり

仮設トイレ・休憩スペースの適正配置や、聴覚障害者のための情報保障席の設置など、すべての人が快適で利用しやすい会場づくりを行います。

- ◎ 利用者を考慮した仮設トイレの適正配置
- ◎ テント等による休憩スペースの適正配置
- ◎ 式典会場およびおもてなし広場における聴覚障害者のための情報保障席の設置
- ◎ バリアフリートイレ（性別によらず誰でも使えるトイレを含む）の設置



仮設トイレ（イメージ）

(4) ゾーニング・動線の基本的な考え方

ゾーニングの基本的な考え方

- ◎ゾーンを明確に区分し、すべての人が安全に利用できるゾーニングを行います。
- ◎参加者が利用しやすく、関連するゾーンが有効に機能するゾーニングを行います。
- ◎各ゾーンを適正規模とし、国スポ総合開会式から障スポ閉会式まで仮設物の転換が最小限となるようにゾーニングを行います。

動線の基本的な考え方

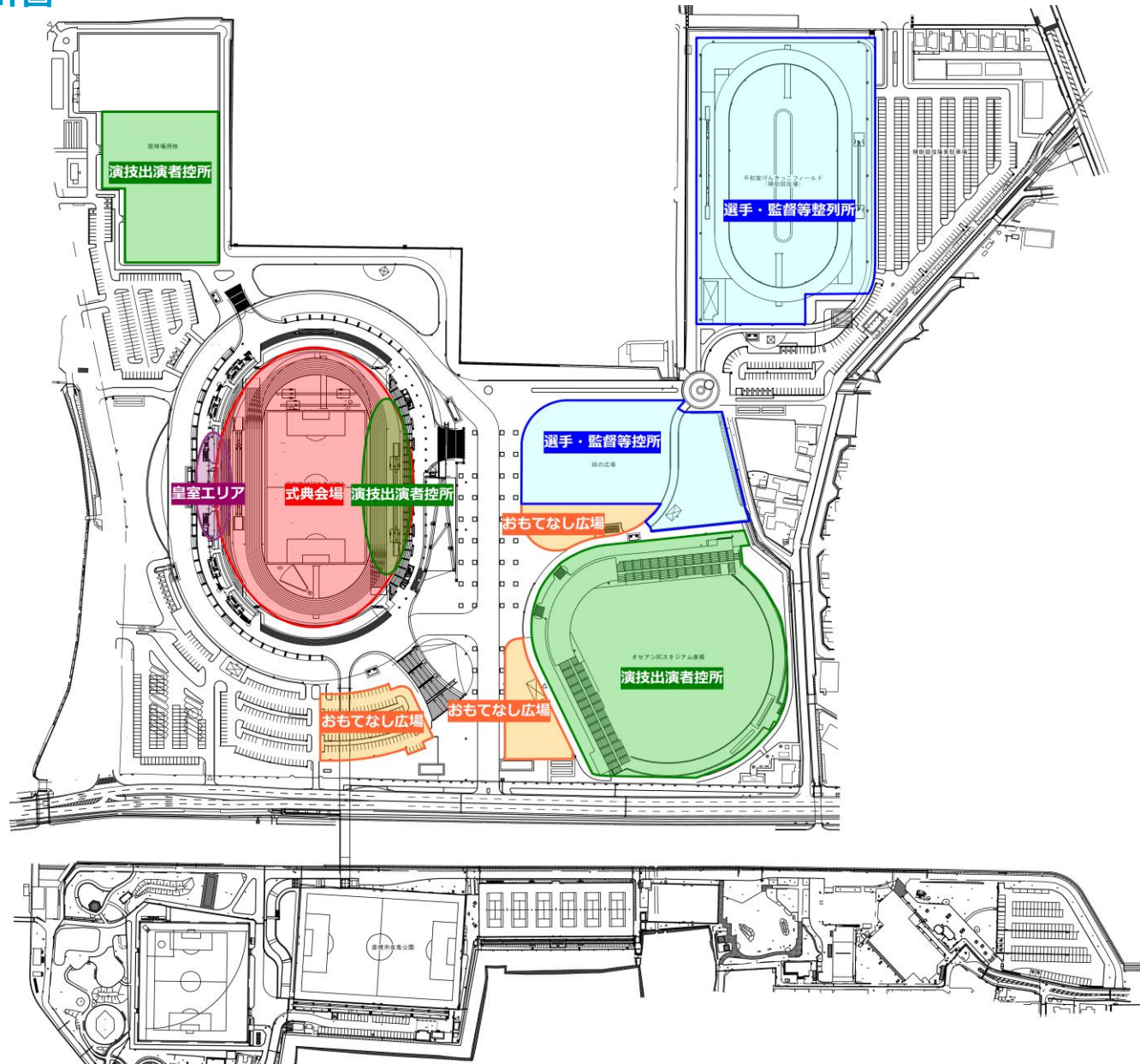
- ◎ロイヤル動線を他の動線と区分・分離して設定します。
- ◎動線は、参加者毎に選手・監督等、一般観覧者、演技出演者等に区分し設定します。
- ◎ゾーン配置や時間差を考慮し、動線ができる限り交差しないように計画します。

ゾーン区分	内容
皇室 (ロイヤル)	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイヤルボックスは、式典会場メインスタンド中央に配置し、式典会場全体が見渡せる視界を確保します。 ・安全確保を最優先します。
選手・監督等控所	<ul style="list-style-type: none"> ・休憩場所や荷物置場となる控所は、選手・監督等整列所にできる限り近い場所に配置します。
選手・監督等 整列所	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な入場行進に必要な整列所は、選手・監督等が整列できるスペースを確保できる場所に配置します。
演技出演者控所	<ul style="list-style-type: none"> ・式典会場に近い屋根のある場所を利用します。 ・人数規模に合わせたスペースを確保します。
売店・休憩所等 (おもてなし広場)	<ul style="list-style-type: none"> ・売店、飲食ができる休憩所、催しを行うステージ、PRブースなどの諸施設を整備し、来場者をお迎えます。
報道関係	<ul style="list-style-type: none"> ・報道席は式典会場スタンドの効率的な報道が行える位置に配置します。 ・式典会場近くに中継車両等の駐車場所を確保します。
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地内の駐車場が非常に少ないため、周辺施設を含めて利用可能な駐車場を調査、検討します。 ・一部の来場者は彦根駅からの徒歩も検討します。

動線区分	内容
皇室 (ロイヤル)	<ul style="list-style-type: none"> ・行幸啓・お成り等の歓迎に配慮し、安全確保を最優先します。 ・皇室関係車両の移動ルートおよび駐車スペースに十分配慮します。
大会役員・招待者	<ul style="list-style-type: none"> ・受付および入退場口を一般観覧者用と区別し、動線が交差しないように配慮します。
選手・監督等	<ul style="list-style-type: none"> ・計画バス駐車場から控所、整列所、式典会場までの動線について、他の動線と極力交差しないように配慮します。
一般観覧者	<ul style="list-style-type: none"> ・大人数が円滑に入退場できるように、入退場口を適切に配置します。
演技出演者	<ul style="list-style-type: none"> ・計画バス駐車場から控所、式典会場までの動線について、他の動線と極力交差しないように配慮します。
報道員	<ul style="list-style-type: none"> ・報道専用ゲートを設けるなど、円滑に移動できるように配慮します。

(5) ゾーニング計画

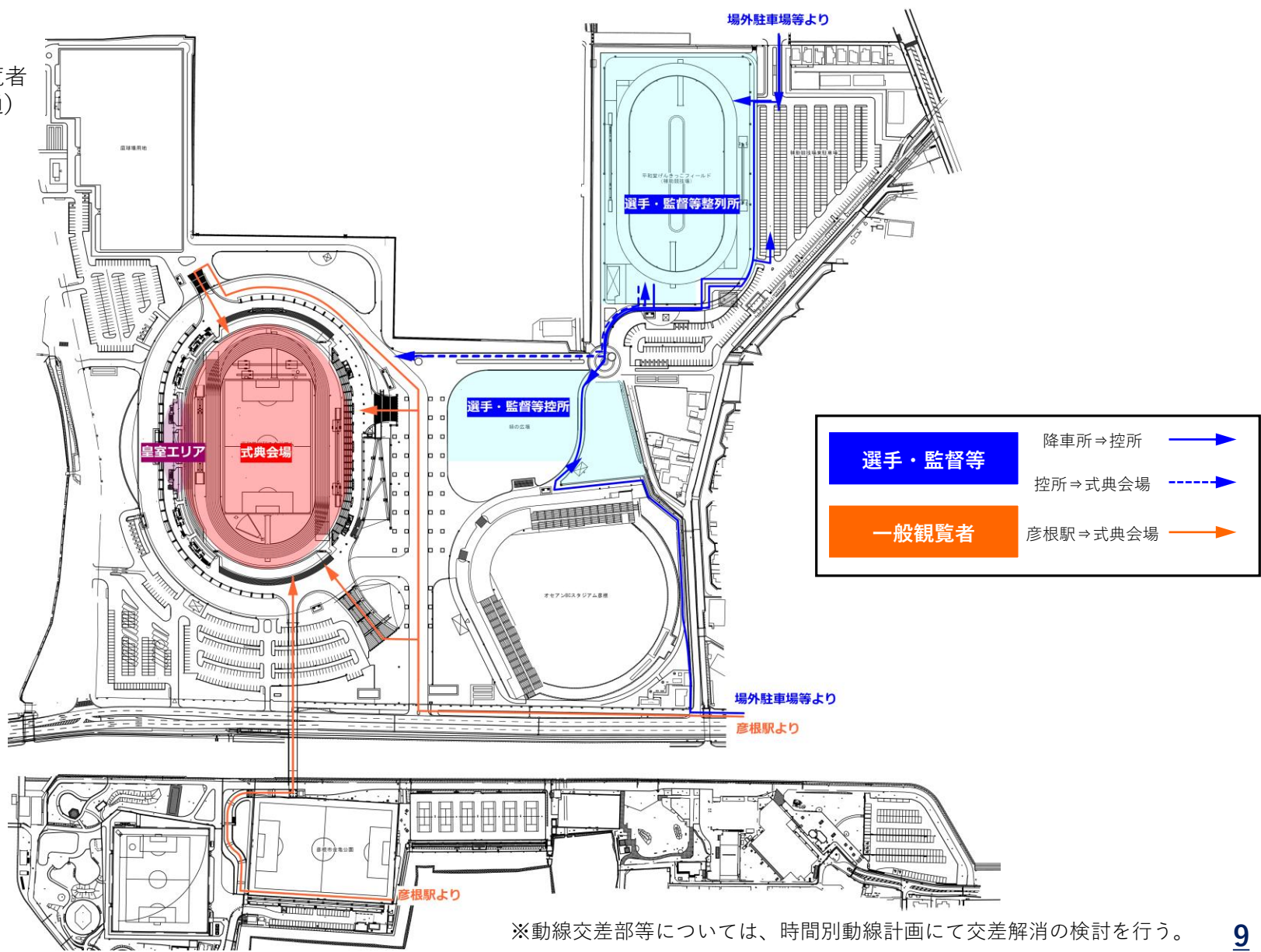
国スポ・障スポ



(6) 動線計画

国スポ・障スポ

ア 選手・監督等 / 一般観覧者
 集合時 (開・閉会式共通)

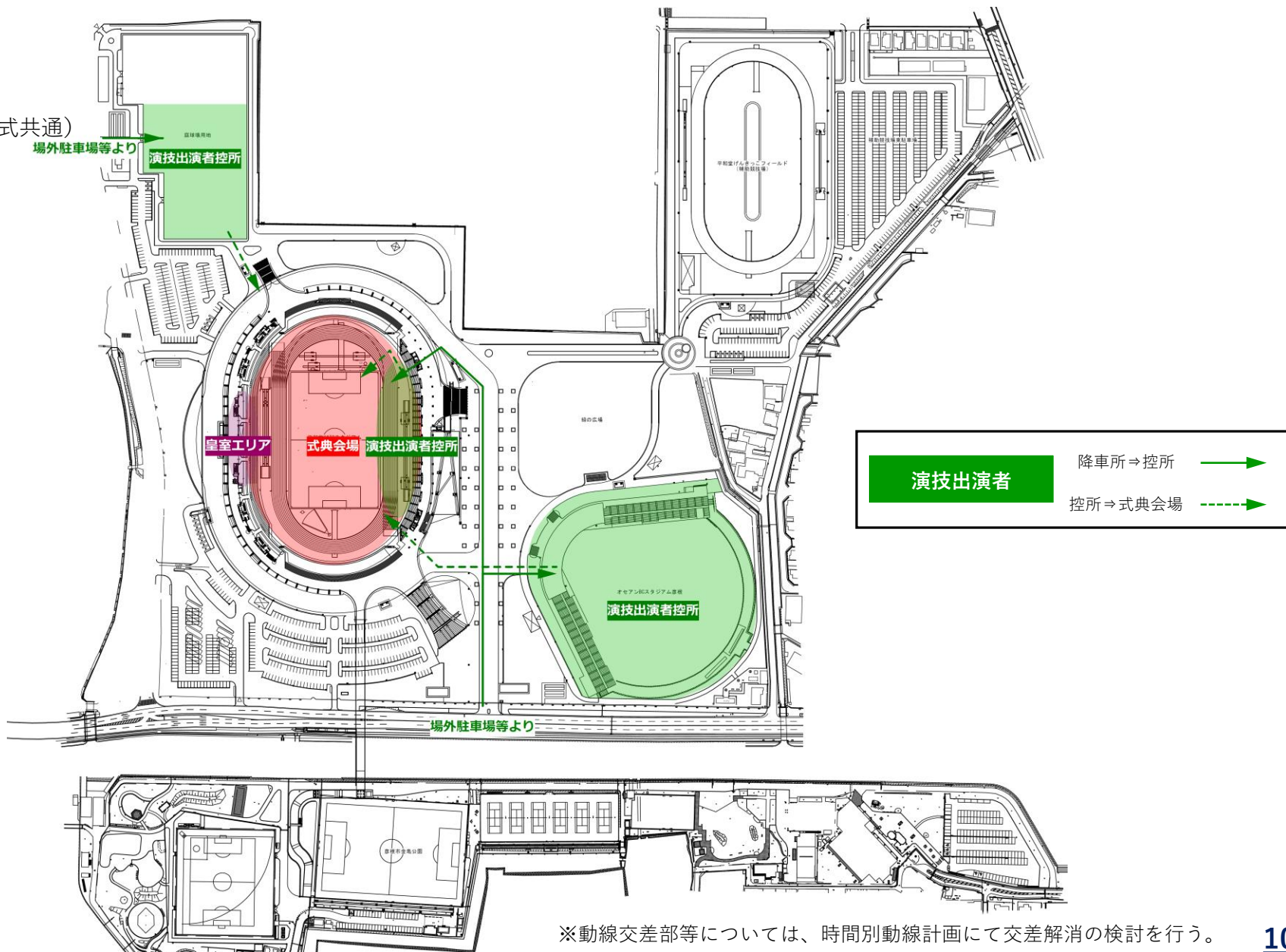


※動線交差部等については、時間別動線計画にて交差解消の検討を行う。

(6) 動線計画

国スポ・障スポ

イ 演技出演者
集合時（開・閉会式共通）

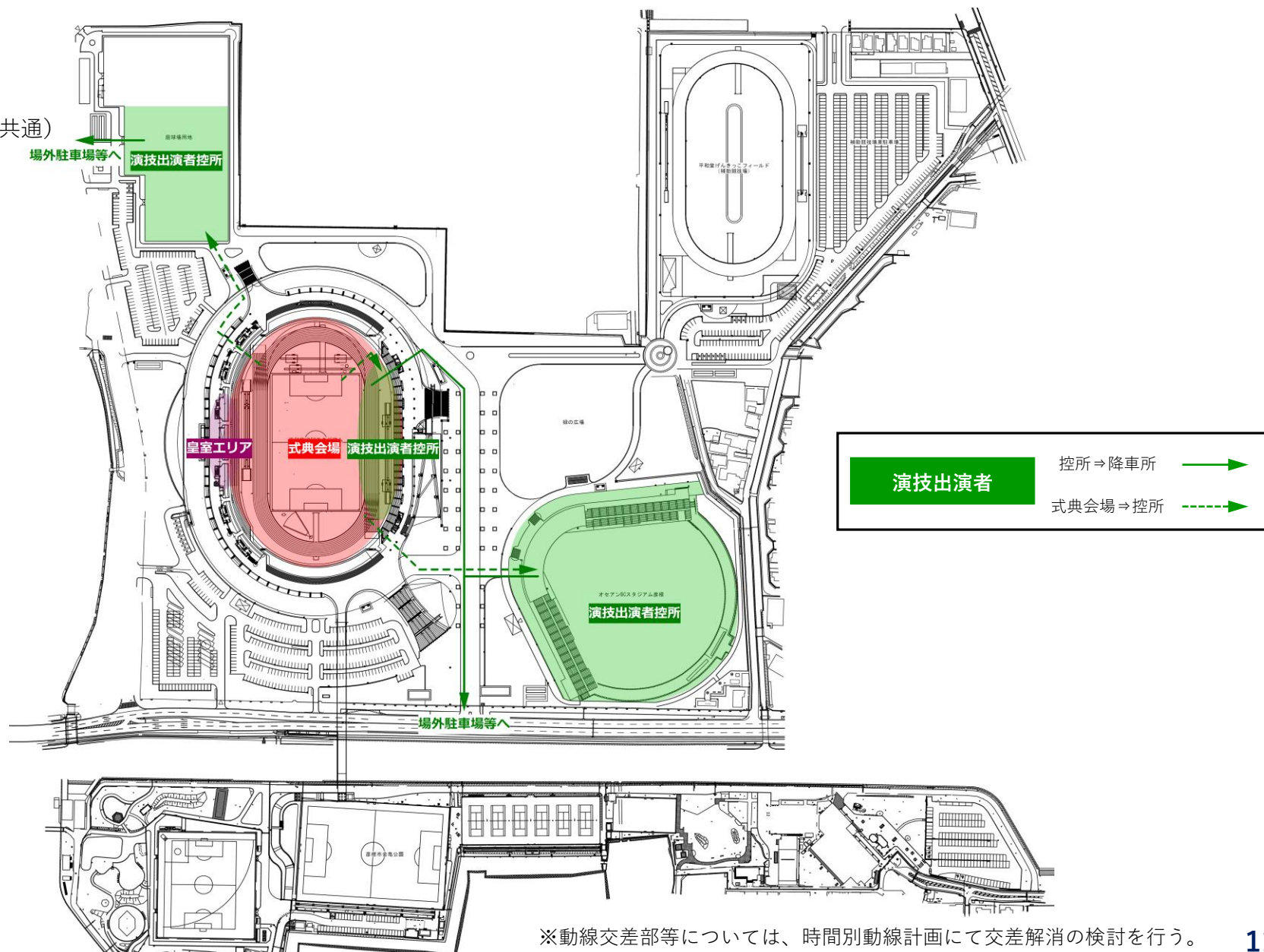


※動線交差部等については、時間別動線計画にて交差解消の検討を行う。

(6) 動線計画

国スポ・障スポ

ウ 演技出演者
 解散時（開・閉会式共通）

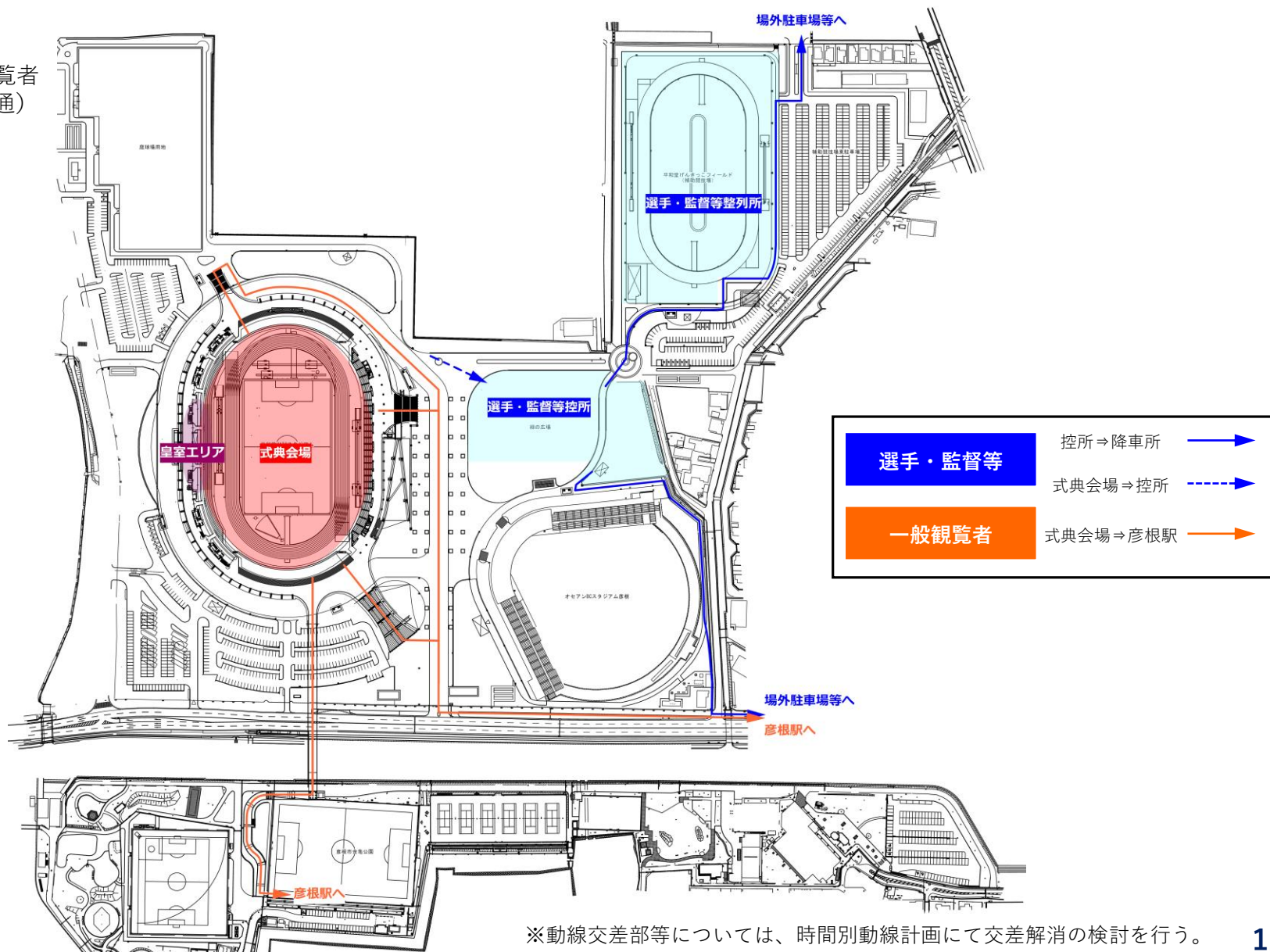


※動線交差部等については、時間別動線計画にて交差解消の検討を行う。

(6) 動線計画

国スポ・障スポ

エ 選手・監督等 / 一般観覧者
 解散時（開・閉会式共通）



(7) 会場転換計画

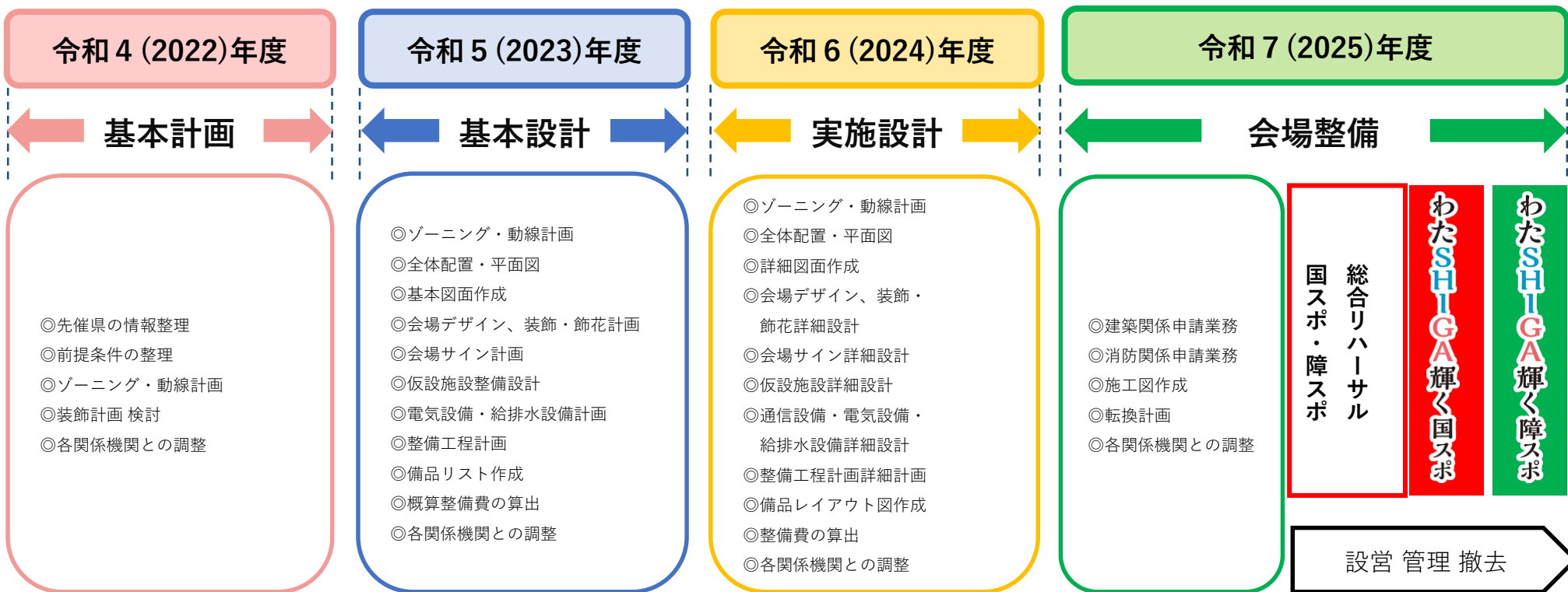
国スポ総合開・閉会式、障スポ開・閉会式の会場となる平和堂H A T Oスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）は陸上競技会の会場としても使用されます。会場の転換については、限られた時間内に効果的かつ円滑な作業を行う必要があるため、事前に式典運営、警備、輸送、競技など各部門と調整を図り、必要最小限の会場転換が行える計画とします。



月	日	曜日	午前	午後
9	28	日	国スポ総合開会式	国スポ総合開会式
	29	月	【転換①】	
	30	火	国スポ総合開会式会場から国スポ陸上競技会会場への転換	
10	1	水	公式練習日	公式練習日
	2	木	公式練習日	公式練習日
	3	金	陸上競技会	陸上競技会
	4	土	陸上競技会	陸上競技会
	5	日	陸上競技会	陸上競技会
	6	月	陸上競技会	陸上競技会
	7	火	陸上競技会	陸上競技会
	8	水	国スポ総合閉会式	【転換②】
	9	木	【転換③】 国スポ総合閉会式会場から障スポ開会式会場への転換	
	10	金		
	11	土		
	12	日		
	13	月		
	14	火		
	15	水		
	16	木		
17	金			
18	土			
19	日	公式練習日	公式練習日	
20	月	障スポ開会式	【転換④】	障スポ陸上競技
21	火	障スポ陸上競技	【転換⑤】	障スポ陸上競技
22	水	障スポ陸上競技	【転換⑤】	障スポ閉会式
23	木			
24	金	公式練習日		公式練習日
25	土	障スポ開会式	【転換④】	障スポ陸上競技
26	日	障スポ陸上競技		障スポ陸上競技
27	月	障スポ陸上競技	【転換⑤】	障スポ閉会式
28	火			
29	水			
30	木			
31	金			

※上記日程については、現時点での想定であり、変更する場合があります。

(8) 整備スケジュール



◆会場整備における主な課題

- ◇先催県の会場と比較して既存諸室が少ない。
- ◇公園内の駐車場が少ない。また、大型車両の駐車可能場所が限られている。
- ◇一般観覧者等が式典会場内に入るための入場口（外階段）が少ない。
- ◇スタジアム内の常設トイレが少ない。
- ◇外周部に仮設フェンスの設置が必要となる場所が多い。